

4. 新聞等に掲載された活動

○組織解剖学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
小路武彦・教授	未来医療研究人材養成拠点形成事業	長崎新聞	2014年 1月22日	ハイブリッド医療人（医学部・工学部が連携した相互乗り入れ型教育）を養成することで、医療ものづくりにおける国際競争力の強化を図ると共に、将来、地域社会において実用と研究の橋渡し役を担うことを目的とする。

○薬理学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
有賀 純・教授	研究成果発表	朝日新聞	2014.7.23	てんかん・多動症の原因遺伝子についての研究成果の紹介
有賀 純・教授	研究成果発表	長崎新聞	2014.7.23	てんかん・多動症の原因遺伝子についての研究成果の紹介
有賀 純・教授	研究成果発表	日刊工業新聞	2014.7.24	てんかん・多動症の原因遺伝子についての研究成果の紹介

○医療情報学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
松本武浩・准教授	あじさいネット研究会	MEDIFAX じほう社	2014年5月 12日	大村市で開催されたあじさいネット研究会での発表が掲載された。

○地域医療学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
清水悠路・助教	Subclinical carotid atherosclerosis and hyperuricemia in relation to renal impairment in a rural Japanese population: The Nagasaki Islands study Atherosclerosis,	MDlinx (http://www.mdlinx.com/internal-medicine/news-article.cfm/5168526/0/cimt-hyperuricemia-cross-sectional-study/previous/53)	平成26年4月1日	Atherosclerosis 誌に掲載された高尿酸血症と頸動脈硬化の関連についての論文が取り上げられた。
永吉真子・助教	いびきと循環器疾患の発症	「健康のひろば」	H26年6月1日号	労働者を対象とした広報誌（「健康のひろば」）の監修を行い、自身の疫学研究結果を一般市民へ還元した。
永吉真子・助教	Social network, social support, and risk of incident stroke	MDlinx (http://www.mdlinx.com/internal-medicine/news-article.cfm/5576904/epidemiology-inflammation)	H26年10月13日	Stroke 誌に掲載された論文が取り上げられ、脳卒中発症でのソーシャルネットワークの重要性が報じられた。

		-social-support-stroke)		
--	--	-------------------------	--	--

○内科学第一

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
阿比留教生・准教授	2型糖尿病の現状と治療	Medical Tribune	2014/6/5	選択的SGLT2阻害薬の有用性と適正使用を話した
一瀬邦弘・助教	難病・再生医療で功績（全身性エリテマトーデスにおける自己免疫活性化および発生病序）	長崎新聞 西日本新聞	2014/6/5	第31回角尾学術賞受賞
中村英樹・講師	リウマチの治療について	FM島原	2014/7/20	関節リウマチ市民公開講座話題提供と、リウマチの話をした。
阿比留教生・准教授	長崎の糖尿病の現状	NBC あっぷる	2014/8/20	長崎における糖尿病患者数の多さや糖尿病にならないための食事・運動等を話した
川上 純・教授	RA治療の病診連携	Japan Medicine MONTHLY	2014/11/25	皮下注射の進展でRA後病診連携行いやすくなっている
阿比留教生・准教授	2型糖尿病の現状と治療	長歯月報	2014/12	西彼医療管理委員会主催で2型糖尿病講演
中嶋秀樹・助教	神経内科医10年目のカルテ	DOCTOR ACE	2014/10号	これまでの10年間の歩みと、今後の課題「後輩を育てより良い医療を目指す」について話した

○内科学第二

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
河野 茂・教授	肺炎予防	日本経済新聞	2014/1/30	高齢者の命/健康を守る社会の責任～予防可能な疾患をワクチンで防ぐ体制構築を
河野 茂・教授	肺炎予防	朝日新聞	2014/2/20	～健康寿命の延伸を目指して～超高齢社会における『肺炎』予防
中村洋一・講師	病院の実力：九州編 肺癌	読売新聞	2014/8/3	九州における肺癌診療の代表的施設として紹介。
福田 実・准教授	報道センターNBC	NBC長崎放送	2014/9/25	外来化学療法、患者さんの声、検診率などを紹介

○消化器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
磯本 一・准教授	胸やけに注意 逆流性食道炎	西日本新聞	2014年 1月1日	逆流性食道炎の啓蒙
大仁田 賢・講師 松島加代子・助教	密着胃がん治療とピロリ菌	報道センターNBC	2014年 3月6日	患者の体に負担をかけない早期の胃がん治療について
磯本 一・准教授	胃癌のABC 検診雑感	日本がん予防	2014年	胃癌のABC 検診の現状と展望

		学会 NewsLetter	6月	
中尾一彦・教授	C型肝炎治療の最新情報	情報☆ピカッ ぷμ NBC	2014年 8月24日	情報番組「情報☆ピカッぷμ」に出演
南ひとみ・助教	留学レポート	日本消化器内 視鏡学会雑誌 [Vol. 56(10)]	2014年 10月	欧米の内視鏡治療先進施設への留学経験
大仁田賢・講師	病院の実力 九州編	読売新聞	2014年 11月2日	胃がん 内視鏡で粘膜剥離
中尾一彦・教授	お酒が身体に与える影響	週間健康 マガジン KTN	2014年 11月1日	お酒が肝臓・すい臓に与える影響を説明
山口直之・助教	細胞シート移植	報道センター NBC	2014年 12月3日	再生医療の成果と課題について

○循環器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
片山敏郎・講師	冠疾患カテーテル治療	西日本新聞	2014年1月 1日	当院で行っているカテーテル治療についての説明。循環器疾患に対する地域社会への啓蒙。
前村浩二・教授	医学講座 睡眠・サーカディアンリズムと、高血圧・循環器疾患	ラジオ NIKKEI	2014年6月 24日	睡眠・サーカディアンリズムの乱れが高血圧・循環器疾患の発症に影響することを一般向けに解説した。
前村浩二・教授	家庭血圧を優先して高血圧を決めることになりました	九州医事新報	2014年7月 20日	2014年に作成された高血圧学会のガイドラインの骨子について紹介した。

○精神科神経科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
小澤寛樹・教授	認知症について	NHK 長崎	2014/2/11	「認知症時代 長崎で認知症になったら」が放送された
小澤寛樹・教授	医事報告(精神医学)	九州医事新報	2014/8/20	長崎大学歯薬学総合研究科精神神経科学教室の紹介とともに精神医学について述べた。

○小児科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
森内浩幸・教授	母子感染(サイトメガロウイルス)医師や患者会 妊婦へ注意呼びかけ	長崎新聞 (他各県地方紙 19 新聞社掲載)	2014年3月24 日	森内は母子感染の診療の延長線として患者会「トーチの会」の設立とその活動を顧問として支援している。

○外科学第二

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
江口晋・教授	下大静脈 難手術に成功	長崎新聞	2014年 1月1日	周りを肝臓に取り巻かれている下大静脈は手術が困難だが、多くの分野によるチーム医療により、その腫瘍摘出手術に

				成功したことについて掲載された。
藤田文彦・講師	ブラックジャックセミナー	朝日新聞	2014年 2月16日	小中学生が外科の模擬手術を体験するブラックジャックセミナー。2005年に当科が初めて開催し、その後全国に広がっていったが、セミナーの意義や取り組みについて掲載された。
崎村千香・助教	ウーマンドクター ～密着！あなたを救う女性外科医～	テレビ東京	2014年 3月3日	医者と母親を両立させる女性外科医としての様子を取り上げられた。
江口 晋・教授	今と未来の患者さんに最高の外科治療を	九州医事新報	2014年 4月20日	教室の取り組みについて掲載された。
江口 晋・教授	肝移植 200 例突破	長崎新聞	2014年 6月30日	1997 年から手掛けてきた肝移植手術が 200 例を突破したことが掲載された。
江口 晋・教授	病院の実力 九州編 肝臓がん	読売新聞	2014年 10月5日	全国の主な病院の治療実績について、アンケートした結果を掲載する「病院の実力」で肝臓がんについて取り上げられた回。長崎大学病院での肝移植について掲載された。
江口 晋・教授	報道センターNBC 細胞シート 移植 注目の再生医療 成果と課題	NBC	2014年 12月3日	長崎大学病院で行われた細胞シートを移植する手術。当初予定していた手術 10 例が終わったが、その成果と今後の課題が取り上げられた。
江口 晋・教授	重複感染者に脳死肝移植 薬害 HIV C 型肝炎緊急度改定で初	長崎新聞	2014年 12月9日	HIV と HCV (C 型肝炎) に重複感染し、肝硬変が進行した患者が脳死肝移植を受けていたことについて、重複感染の実態解明を進めてきた江口教授が取材を受けた。
江口 晋・教授	薬害 HIV と C 型肝炎 重複感染者に脳死肝移植	日本経済新聞	2014年 12月9日	HIV と HCV (C 型肝炎) に重複感染し、肝硬変が進行した患者が脳死肝移植を受けていたことについて、重複感染の実態解明を進めてきた江口教授が取材を受けた。
藤田文彦・講師	気分はブラックジャック 長崎大学病院で疑似手術	長崎新聞	2014年 12月16日	2014年12月14日、精道三川台小・中・高生を対象に長崎大学病院で開催されたブラックジャックセミナーについて掲載された。

○皮膚科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
宇谷厚志・教授	糖尿病性足潰瘍、褥瘡 テーマ 長崎 来月 15日「ひふの日」講演会	長崎新聞	2014/10/20	「ひふの日」講演会で講演する糖尿病性足潰瘍と褥瘡について、家庭でも役立つ知識を紹介し、家族の観察による予防の啓蒙を行った

○耳鼻咽喉科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
金子賢一・准教授	喫煙および飲酒の習慣が 頭頸部がんの発生リスク を高めることに関して	西日本新聞	2014年 1月4日	

○産科婦人科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
増崎英明・教授	子宮頸がん自分で検査「長崎大 五島市で無料キット」	西日本新聞	2014年1月14日	子宮頸癌検診の受診率向上を図るための新しい手法を五島市の協力を得て推進していく
増崎英明・教授	婦人科腹腔鏡手術 諫早総合病院に技術認定医派遣ー長崎大ー	長崎新聞	2014年2月3日	腹腔鏡手術を行う施設がない県央地区の諫早総合病院に医師を派遣し、県民の期待に応える。
増崎英明・教授	子宮頸がんワクチン市民講座「普及の重要性訴え」副反応めぐり長崎大教授「接種時不安軽減を」	長崎新聞	2014年3月5日	子宮頸癌予防ワクチンの副反応について市民公開講座を開き正しい知識を持っていただくことを目的としている。
三浦清徳・准教授	25年間続いた長崎県の妊婦HTLV-1スクリーニング検査の効果 母子感染予防とATL撲滅に有効	メディカルトリビューン	2014年3月13日	HTLV-1 母子感染予防効果について解説し、今後の継続の必要性について解説した。

○脳神経外科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
堀江信貴・助教	第31回角尾学術賞	長崎新聞、西日本新聞	2014.6.6	「脳梗塞に対する幹細胞移植を用いたトランスレーショナルリサーチと再生医療の確立を目指して」

○心臓血管外科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
江石清行・教授	病院の実力 九州編	読売新聞	2014年4月6日	病院の治療実績と人工弁や弁形成術の特徴について

○臨床腫瘍学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
芦澤和人・教授	がんシリーズ①がん対策の今	報道センターNBC	2014年3月5日	がんシリーズについての取材を受けた。
本田琢也・助教	がんシリーズ⑤外来化学療法	報道センターNBC	2014年9月25日	がんシリーズについての取材を受けた。

○臨床感染症学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
泉川公一・教授	重症熱性血小板減少症	NBC	2014/5/20	重症熱性血小板減少症の詳細と感染予防について紹介

泉川公一・教授	エボラ出血熱対応	KTN	2014/10/22	エボラ出血熱患者受け入れの感染対策について紹介
泉川公一・教授	エボラ出血熱対応	TV 放送各社	2014/10/29	エボラ出血熱患者受け入れの感染対策について紹介
泉川公一・教授	エボラ出血熱対応	長崎新聞	2014/10/30	エボラ出血熱患者受け入れの感染対策について紹介
泉川公一・教授	エボラ出血熱対応	TV 放送各社	2014/12/15	エボラ出血熱患者受け入れの際のシミュレーションを紹介

○救命救急センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
長谷敦子・教授	キッズセミナー	NIB 長崎	2014年 8月12日	救急医療の重要性について説明を行った。
平尾朋仁・助教	市民公開講座	読売新聞	2014年 11月1日	移植医療、臓器提供についての講演を行った。

○へき地病院再生支援・教育機構

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
へき地病院再生支援・教育機構	教育力で地域医療再生を試みる～ながさき県北地域医療教育コンソーシアム～	平戸市民病院 広報「竜んおとし子」	2014年 1月15日	長崎県北地区での地域医療研修のお手伝いを行う「ながさき県北地域医療教育コンソーシアム」の紹介と活動報告
調 漸・教授	バグウォッシュ国際会議を長崎へ	RECNA ニュースレター	2014年 3月31日	第61回バグウォッシュ会議の日本開催決定にともなう活動報告
へき地病院再生支援・教育機構	英の家庭医・アームドさん 平戸市民病院で研修 地域医療の現状を学ぶ	長崎新聞	2014年 5月13日	「日英プライマリ・ケア交換留学プログラム」平成26年度パイロット事業英国家庭医受け入れ後期研修プログラムにより、マンチェスター大学院で学ぶセヘル・アームド医師が、平戸市民病院で地域医療の現状を学んだ
へき地病院再生支援・教育機構	第9回「地域医療とケアを考え・体験する夏の合宿」について	平戸市立病院 広報「竜んおとし子」	2014年 10月15日	8月に行われた夏合宿の活動の紹介

○光学医療診療部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
磯本 一・准教授	胸やけに注意 逆流性食道炎	西日本新聞	2014年 1月1日	逆流性食道炎の啓蒙
磯本 一・准教授	胃がんのABC 検診雑感	NEWSLETTER 日本がん予防学会	2014年6月	胃癌のABC 検診の現状と展望
山口直之・助教	細胞シート空輸・移植の臨床研究	NBC	2014年 12月3日	長崎県のニュース番組「報道センターNBC」に出演。

○生活習慣病予防診療部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
阿比留教生・准教授	2型糖尿病の現状と治療	Medical Tribune	2014年 6月5日	選択的SGLT2阻害薬の有用性と適正使用を話した
阿比留教生・准教授	長崎の糖尿病の現状	NBCあつぷる	2014年 8月20日	長崎における糖尿病患者数の多さや糖尿病にならないための食事・運動等を話した
阿比留教生・准教授	2型糖尿病の現状と治療	長歯月報	2014年 12月	西彼医療管理委員会主催で2型糖尿病講演

○国際ヒバクシャ医療センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
宇佐俊郎・講師	最新の体内放射線量測定器長崎大学病院が導入	長崎新聞	2014年 5月10日	測定時間が大幅に短縮されるほか、これまで制限のあった小学低学年以下の測定も可能になった。
宇佐俊郎・講師	乳幼児の内部被曝検査可能 長崎大病院に簡易型測定装置	読売新聞	2014年 5月10日	立った姿勢のまま1、2分で体内の放射性物質の量と種類を検出でき、体重10キロ以上で1人座りできる乳幼児にも対応できる。
宇佐俊郎・講師	内部被曝を簡易測定 長大病院 子も利用可能に	朝日新聞	2014年 5月10日	精密型のWBCに比べ測定時間が大幅に短縮され、子供の測定も可能になった。効率的に測定できるので、放射線災害にも迅速に対応できる。

○メディカル・ワークライフバランスセンター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
伊東昌子・教授	長崎県医師会保育サポートシステム事業	長崎新聞	2014.4.28	メディカル・ワークライフバランスセンターと共同事業による子育て医師支援策を紹介。
伊東昌子・教授	長崎県医師会保育サポートシステム事業	西日本新聞	2014.9.18	メディカル・ワークライフバランスセンターと共同事業による子育て医師支援策を紹介。
伊東昌子・教授	With You ～男と女笑顔のパートナーシップ～	NBC ラジオ	2014.10.22	長崎大学男女共同参画推進センターおよび病院メディカル・ワークライフバランスセンターの取り組みを紹介。

○離島・へき地医療学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
山梨啓友・助教	健康増進	長崎県五島保健所ニュース	平成26年7月	癌発症リスクについての概説を行なった。

○がん診療センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
芦澤和人・教授	がんシリーズ①がん対策の今	報道センター NBC	2014年 3月5日	がんシリーズについての取材を受けた。
本田琢也・助教	がんシリーズ⑤外来化学療法	報道センター NBC	2014年 9月25日	がんシリーズについての取材を受けた。

○地域包括ケア教育センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
永田康浩・教授	地域包括ケアシステムの課題	徳島新聞	2014年 3月22日	地域包括ケア教育センターの取組みについて掲載された。